

## THIN-FILM MAGNETIC HEAD AND MAGNETIC DISK DEVICE

Patent Number: JP11213332  
Publication date: 1999-08-06  
Inventor(s): OIKAWA GEN; MORIJIRI MAKOTO; SAIKI NORIYUKI; KONDO SHO; KIKUCHI HIROSHI  
Applicant(s): HITACHI LTD  
Requested Patent: JP11213332  
Application Number: JP19980010138 19980122  
Priority Number(s):  
IPC Classification: G11B5/31  
EC Classification:  
Equivalents:

### Abstract

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To enable accurate alignment of magnetic pole ends to be performed, and make strictly controllable the width and thickness thereof, and to enable a higher recording density to be obtained by using nonmagnetic metallic films of Rh, Ru, Re, Mo, Ir, Pd having a hardness equal to or higher than the hardness of first and second magnetic pole end layers or an alloy film mainly composed of these metals as a gap material.

**SOLUTION:** After a plating ground substrate film is adhered on a first magnetic yoke layer 5, thin film is successively plated with the first magnetic pole end 1, a gap layer 3 and the second magnetic pole end 2. The nonmagnetic films of the Rh, Ru, Re, Mo, Ir, Pd having a hardness equal to or higher than the hardness of first and second magnetic pole ends 1 and 2 consisting of FeNi or the alloy mainly composed of these metals are used as the gap layer 3. A coil structure 11, layers 8 to 10 consisting of an electrically insulating material and a second magnetic yoke layer 6 are formed on the front end part 4 of these magnetic pole ends, by which the magnetic head is constituted. As a result, the first and second magnetic pole ends 1 and 2 are precisely aligned to each other and the magnetic pole ends which are precisely equal in the track width in the gap region are obtained.

Data supplied from the esp@cenet database - 12

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-213332

(43) 公開日 平成11年(1999) 8月6日

(51) Int.Cl.<sup>6</sup>

G 1 1 B 5/31

識別記号

F I

G 1 1 B 5/31

E

D

審査請求 未請求 請求項の数2 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願平10-10138

(22) 出願日 平成10年(1998) 1月22日

(71) 出願人 000005108

株式会社日立製作所

東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地

(72) 発明者 及川 玄

神奈川県小田原市国府津2880番地株式会社

日立製作所ストレージシステム事業部内

(72) 発明者 森尻 誠

神奈川県小田原市国府津2880番地株式会社

日立製作所ストレージシステム事業部内

(72) 発明者 斉木 教行

神奈川県小田原市国府津2880番地株式会社

日立製作所ストレージシステム事業部内

(74) 代理人 弁理士 小川 勝男

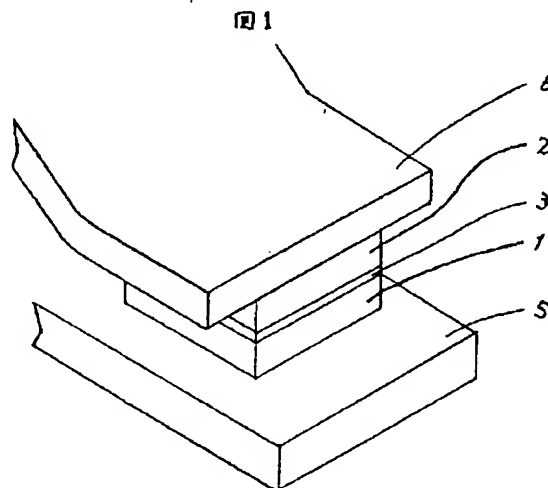
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 薄膜磁気ヘッド及び磁気ディスク装置

(57) 【要約】

【課題】 磁極端が正確に位置合わせされ、磁極端の幅及び厚みが厳密に制御された薄膜磁気ヘッド及びこれを用いた磁気ディスク装置を提供する。

【解決手段】 薄膜磁気ヘッドにおいて、ギャップ材として第一及び第二の磁極端層と同等以上の硬度をもつRhあるいは、Ru、Re、Mo、Ir、Pdの非磁性金属膜を使用する。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】少なくとも、上部磁性膜、下部磁性膜、磁気ギャップ膜、導体コイル、及び絶縁膜を有する薄膜磁気ヘッドにおいて、第一の磁極端層と第二の磁極端層の間のギャップ層に対し、ギャップ材として、Rh、Ru、Re、Mo、Ir、Pdの金属あるいは、この金属を主体とする合金膜を使用する薄膜磁気ヘッド。

【請求項2】磁気記録媒体と、これを記録方向に駆動する駆動部と、記録部と再生部からなる磁気ヘッドと、該磁気ヘッドを該磁気記録媒体に対して相対運動させる手段と、該磁気ヘッドへの記録信号入力と、該磁気ヘッドからの再生信号出力を得るための記録再生信号処理手段を有する磁気ディスク装置に於いて、磁気ヘッドとして請求項1記載の薄膜磁気ヘッドを備えた磁気ディスク装置。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は薄膜磁気ヘッド及びこの薄膜磁気ヘッドを用いた磁気ディスク装置に関するものであり、さらに詳細には薄膜磁気ヘッド用に改良された磁極端構造技術に関するものである。

## 【0002】

【従来の技術】磁気ディスク装置の大容量化、小型化は年々急速に進み、高記録密度化技術の開発が必須である。高記録密度化に対応して、再生ヘッドを異方性磁気抵抗効果（AMR）を用いたMR素子だけでなく、巨大磁気抵抗効果（GMR）を利用したスピンバルブ型MR素子とし、記録ヘッドをインダクティブ素子とした記録再生分離型ヘッドの開発が進んでいる。

【0003】これに伴い、記録ヘッド素子に関しては、上部書き込みボールのトラック幅狭小化及び高精度化が要求されている。従来、第二の磁気ヨーク層を電気めっき法により形成しているが、めっきパターンを形成するレジストフレームの形成精度が、要求されるトラック幅精度に適合できなくなってきた。トラック幅2 $\mu$ m以下、ボール膜厚3～5 $\mu$ mの場合、ゼロスロットレベルでのレジストフレームの膜厚は、塗布レジストのつきまわりからコイル及び絶縁膜上のレジスト膜厚をめっき膜厚以上に確保する為、10～15 $\mu$ mが必要で0スロットレベルにおけるレジストフレームのアスペクト比は5以上となり、従来のフォトリソグラフィ技術の限界に近づきつつある。また、上部書き込みボールからのフリンジングにより、書き込みパターンのエッジが上部ボール側に湾曲している。これにより書き込みトラック幅の拡大、再生出力の低下を招いている。これらのことは高記録密度化を達成するためには致命的な不具合となっている。

【0004】これらの問題を解決すべく、記録ヘッド素子の構造としては同一のレジストフレームを用いて第一の磁極端、ギャップ膜、第二の磁極端を電気めっきによ

り形成する構造が特開平6-28626号公報に示されている。しかし、上記構造において電気めっきでギャップ層を形成する場合、ギャップ材としてNiP、Au、Cu等を使用することが示されている。この場合、エアベアリング表面（ABS）加工工程においてAuまたはCuのように柔らかく、硬度が約500Hv以下であると加工ダレをおこして浮上面の磁極端形状が変化したり、ギャップ膜厚が厳密に制御できないという問題がある。またNiP膜は熱処理により結晶化し、磁化してしまうという問題がある。

【0005】一方、第二の磁極端をマスクとしてイオンミリングを行い第一の磁極端と同一のトラック幅を画定する（トリミング）構造が特開平7-262519号公報に示されている。トリミングを行う場合、ギャップ材として無機絶縁膜のAl<sub>2</sub>O<sub>3</sub>等を使用すると、書き込みボールに使用されるNi、Fe、Co等の磁性膜に対してAl<sub>2</sub>O<sub>3</sub>等のギャップ材のイオンミリング速度が遅いために、ギャップ層がマスクとなり第一の磁気ヨーク層が第二の磁気ヨーク層に対してアンダー側にエッチングされてしまう。従って第一の磁極端トラック幅の寸法、及び形状を精密に形成することが困難であるという問題がある。

## 【0006】

【発明が解決しようとする課題】本発明の目的は磁極端の幅、厚み及び形状を厳密に制御して、製造するに好適なギャップ膜の材料を選定した薄膜磁気ヘッドを提供することにある。

【0007】更に本発明の目的は、媒体ノイズの少ないかつ高保磁力の電磁変換特性に優れた極めて高い面記録密度が記録可能な薄膜磁気記録媒体と本発明による薄膜磁気ヘッドと薄膜磁気ヘッドを位置決めする技術等を組み合わせることで、極めて高記録密度の高性能磁気ディスク装置を実現することにある。

## 【0008】

【課題を解決するための手段】本発明の薄膜磁気ヘッドは、ギャップ材として、第一及び第二の磁極端層と同等以上の硬さをもつRh、Ru、Re、Mo、Ir、Pdの非磁性金属膜あるいは、この金属を主体とする合金膜を使用することにより、磁極端の寸法と磁極端の寸法を保持する許容誤差が、いずれも非常に精密になる利点を有している。例えばNiFe膜のビッカース硬度は約400～600Hvであり、Rh、Ru、Re、Mo、Ir、Pdの非磁性金属膜あるいは、この金属を主体とする合金膜のギャップ膜はNiFe膜と同等以上の硬度であるので、所定のスロットハイトを形成するための浮上面ラッピングにおいて、研磨ダレを防止できる事が分かった。更にこれらの金属膜はめっき法により形成する事が可能であり、磁極端部分を精密な寸法及び形状に形成するのに好適であることが分かった。

【0009】更に、本発明の磁気ディスク装置は、磁気

記録媒体と、これを記録方向に駆動する駆動部と、記録部と再生部からなる磁気ヘッドと、該磁気ヘッドを該磁気記録媒体に対して相対運動させる手段と、該磁気ヘッドの記録信号入力と、該磁気ヘッドからの再生信号出力を得るための記録再生信号処理手段を有する磁気ディスク装置に於いて、磁気ヘッドが、少なくとも上部磁性膜、下部磁性膜、磁気ギャップ膜、導体コイル、及び絶縁膜を有する薄膜磁気ヘッドに於いて、第一の磁極端層と第二の磁極端層の間のギャップ層に対し、ギャップ材として、Rh、Ru、Re、Mo、Ir、Pdの金属あるいは、この金属を主体とする合金膜を使用した薄膜磁気ヘッドを備えている。

#### 【0010】

【発明の実施の形態】以下、実施例を図面を用いて具体的に説明する。

【0011】本発明による磁極端の好ましい実施例を図1及び図2に示す。図1はヘッドを所定のスロートハイトにラッピングする前の磁極端の斜視図を示し、図2は所定のスロートハイトにラッピングした後のABSの磁極端の検出縁を示す。図3は本実施例により完成した薄膜磁気ヘッドを示し、図4は薄膜磁気ヘッドの先端部の断面図を示す。なをこれらの図は記録ヘッド部の構造を示している。図4に示すように、薄膜磁気ヘッド12は非磁性の基板7上に付着させた第一の磁気ヨーク層5を備え、ギャップ層3は磁気媒体に対して変換を行えるように、好ましくは周知のようにエア・ベアリングが形成されるように、相互作用する変換ギャップ30を画定する。この為、非磁性の基板7は磁気ディスク装置の動作中に回転する磁気ディスク等の記録媒体に近接して飛翔する、ABS13等の検出縁を有するスライダとして形成する。第一の磁気ヨーク層5及び第二の磁気ヨーク層6は共にABS13から後部ギャップ領域15に延びる。2つの磁気ヨーク層5と6は、ABS13で磁極端先端部4によって分離され、後部ギャップ領域15で互いに接触する。ABS13と後部ギャップ領域15との間の空間で2つの磁気ヨーク層5と6は隔置され、コイル構造11用の空間を形成している。コイル構造11と2つの磁気ヨーク層5及び6は非磁性の電気絶縁材料の層8、9、10によって分離されている。図1を参照するに、コイル構造11は中央部の第一の電気接点31と外部の電気接点32を有するらせん状の複数の巻線11を有する。接点31と32はデータ信号を処理する為に、外部配線及びヘッド回路（図示せず）に接続されている。

【0012】磁極端先端部4は第一の磁極端層1とギャップ層3と第二の磁極端層2を含み、第一の磁気ヨーク層5に接触して形成される。磁極先端部として、例えばトラック幅1 $\mu$ m、第一の磁極端層1の厚さ1 $\mu$ m、ギャップ層3の厚さ0.4 $\mu$ m、第二の磁極端層2の厚さ1 $\mu$ mの実施例を以下に示す。この磁極端先端部4の形

成方法は、第一の磁気ヨーク層5上にめっき下地膜としてNiFe系めっき用導通膜をスパッタリング法等で付着し、その上にフォトレジストを磁極端先端部形状の開孔形にパターンニングする。開孔形は、例えば幅1 $\mu$ m、長さ10 $\mu$ m高さ3 $\mu$ mの直方体を用いる事ができる。

【0013】めっき前処理をした後、次に電気めっきにより第一の磁極端層FeNi1 $\mu$ m、ギャップ層Rh0.4 $\mu$ m、第二の磁極端層FeNi1 $\mu$ mを連続してめっきする。ギャップ材としてはRh以外にはRu、Re、Mo、Ir、Pdの非磁性金属膜あるいは、この金属を主体とする合金膜が好適である。次にフォトレジストを除去し、磁極端先端部以外の不要なめっき膜をドライエッチング又はウェットエッチングにより除去することで磁極端先端部4が完成する。この形成方法により第一の磁極端層と第二の磁極端層が互いに精密に位置合せされ、ギャップ領域でのトラック幅が精密に等しい磁極端が得られる。

【0014】このようにして得られた磁極端先端部に對して、コイル、絶縁膜及び第二の磁気ヨーク層を形成し、磁気ヘッドを構成する。さらに端子、保護膜を形成する事により薄膜ヘッド素子が形成された基板が完成する。続いて薄膜ヘッドスライダを作成する。この基板を通常のスライダ作成工程と同様に薄膜ヘッドスライダバーに切断後、ABS面をラッピングにより浮上面加工し、所定のスロートハイトに加工する。この時、ギャップ膜としてRhを用いた場合、その硬さは磁極に用いられているNi、FeあるいはCo系の磁性材料と同等の硬度500Hv以上であるので、ラッピング時の膜の研磨ダレを生じてしまうという欠陥を防止できる。Rhは市販のめっき液を用いて電気めっき法で形成する事ができ、硬度は900~1000Hvを得ることができる。同様に電気めっき法で形成したギャップ膜として、Ruは約800Hv、Reは約1300Hv、Moは約1400Hv、Irは約1700Hv、Pdは約500Hvの硬度であり、浮上面ラッピング時の研磨ダレを防止する事ができる。また、これらの金属膜はNiPの様に熱処理によって磁化する事はない点でも、ギャップ膜に適用するに適した金属膜である。本発明の他の実施例として薄膜ヘッドの浮上面形状を図5及び図6に示す。図5は第一の磁気ヨーク層16上にギャップ層18としてRhあるいはRu、Re、Mo、Ir、Pd等の金属膜あるいは、この金属を主体とする合金膜を形成し、その上に第二の磁気ヨーク層17を形成したものである。また、図6は第一の磁気ヨーク層16上にギャップ層18及び第二の磁気ヨーク層17を、同一のフレームレジストをマスクとしてめっき法で形成したものである。これらの実施例についても、ギャップ膜に硬い非磁性金属膜を採用する事により、所定のスロートハイトを得るための浮上面ラッピング加工時に研磨ダレを防止できる事が明らかである。

【0015】本発明による薄膜磁気ヘッドの他の実施例を図7及び図8に示す。これはトリミング構造の磁極先端部の構造に本発明を適用したものである。図7はヘッドを所定のスロート高さにラッピングしたときの磁極端の斜視図を示し、図8は磁極端の検出縁を示す。この実施例による磁極端の形成方法を以下に示す。非磁性の基板上に第一の磁気ヨーク層22を付着させ、その上にギャップ層24を付着し、さらに電気めっきにより第二の磁気ヨーク層23を形成する。続いて第二の磁気ヨーク層24をマスクとして、ギャップ層23と第一の磁気ヨーク層22に対してA<sub>r</sub>イオンミリングを行う。この形成方法により互いに精密に位置合せされ、ギャップ領域でのトラック幅が精密に等しい磁極端が得られる。そこでギャップ材としてRhあるいはRu、Re、Mo、Ir、Pd等を使用すれば、第一の磁気ヨーク層22と第二の磁気ヨーク層23に対して同等のミリングレートを取り、図8に示す通りトラック幅を精密に画定することができる。

【0016】以上の様なトラック幅を精密に画定した記録ヘッド部を持つ、薄膜磁気ヘッドを用いることにより、高記録密度の磁気ディスク装置を構成することが可能になる。

【0017】尚、前述の実施例に示した本発明の薄膜磁気ヘッドの特性確認及び装置として特性確認等は、図9に示すような、媒体ノイズの少ないかつ高保磁力の電磁変換特性に優れた極めて高い面記録密度が記録可能な薄膜磁気記録媒体203と、これを記録方向に駆動する駆動部であるスピンドルモータ202と、記録部と再生部からなる本発明による薄膜磁気ヘッド204と、該薄膜磁気ヘッド204を該磁気記録媒体203に対して相対運動をさせる手段であるガイドアーム205と、該薄膜磁気ヘッド204への信号入力と該薄膜磁気ヘッド204からの出力信号再生を行う為の記録再生信号処理回路201を有する構成の磁気ディスク装置を作製し確認した。ここで、本発明による磁気ディスク装置は、複数の磁気記録媒体203を有し、該相対運動をさせる手段205が複数の本発明による該薄膜磁気ヘッド204を有した構成でも良いことは言うまでもない。また本発明による磁気ディスク装置を構成する該薄膜磁気ヘッド204は、異方性磁気抵抗効果(AMR)を用いたMRヘッドだけでなく、巨大磁気抵抗効果(GMR)を利用したスピンバルブ型MRヘッドにも適用できるものである。

【0018】

【発明の効果】本発明によれば磁極端が正確に位置合

せられ、磁極端の幅及び厚みが厳密に制御された薄膜磁気ヘッドを提供することができる。

【0019】更に本発明の目的は、媒体ノイズの少ないかつ高保磁力の電磁変換特性に優れた極めて高い面記録密度が記録可能な薄膜磁気記録媒体と本発明によるトラック幅を精密に画定した記録ヘッドを持つ薄膜磁気ヘッドと薄膜磁気ヘッドを位置決めする技術等を組合わせることで、極めて高記録密度の高性能磁気ディスク装置を実現することにある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明による第一の実施例の、薄膜磁気ヘッドの磁極端の斜視図である。

【図2】本発明による第一の実施例の、薄膜磁気ヘッドの磁極端エア・ベアリング表面を示す図である。

【図3】本発明による薄膜磁気ヘッドの平面図である。

【図4】図3の線A-A'に沿った断面図である。

【図5】本発明による第二の実施例の、薄膜磁気ヘッドの磁極端エア・ベアリング表面を示す図である。

【図6】本発明による第三の実施例の、薄膜磁気ヘッドの磁極端エア・ベアリング表面を示す図である。

【図7】本発明による第四の実施例の、薄膜磁気ヘッドの磁極端の斜視図である。

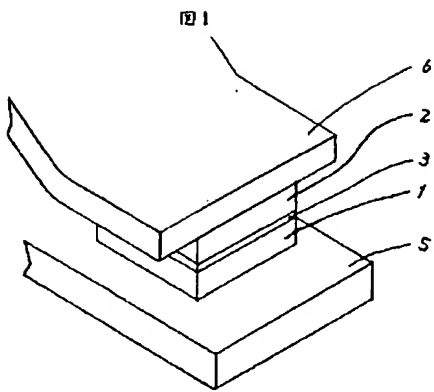
【図8】本発明による第四の実施例の、薄膜磁気ヘッドの磁極端エア・ベアリング表面を示す図である。

【図9】本発明の一実施例の磁気ディスク装置の斜視模式図である。

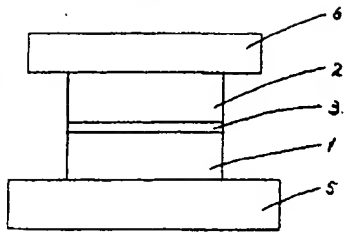
【符号の説明】

1…第一の磁極端、 2…第二の磁極端、 3…ギャップ層、 4…磁極端先端部、 5…第一の磁気ヨーク層、 6…第二の磁気ヨーク層、 7…非磁性の基板、 8…電気絶縁材料の層、 9…電気絶縁材料の層、 10…電気絶縁材料の層、 11…コイル構造、 12…薄膜磁気ヘッド、 13…エア・ベアリング表面、 14…ゼロスロートレベル、 15…後部ギャップ領域、 16…第一の磁気ヨーク層、 17…第二の磁気ヨーク層、 18…ギャップ層、 19…第一の磁気ヨーク層、 20…第二の磁気ヨーク層、 21…ギャップ層、 22…第一の磁気ヨーク層、 23…第二の磁気ヨーク層、 24…ギャップ層、 30…変換ギャップ、 31…コイルと外部配線との電気接点、 32…コイルと外部配線との電気接点、 201…記録再生信号処理回路、 202…スピンドルモータ、 203…磁気記録媒体、 204…磁気ヘッド、 205…ガイドアーム。

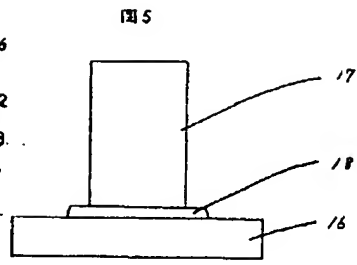
【図1】



【図2】



【図5】

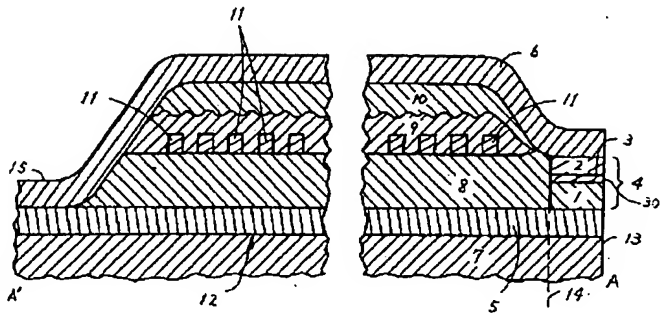
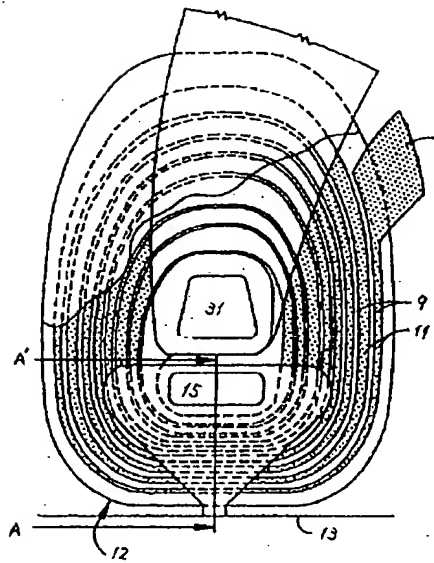


【図4】

図4

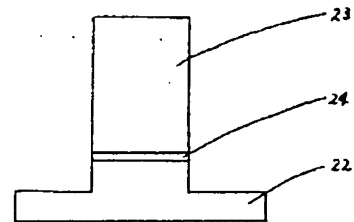
【図3】

図3



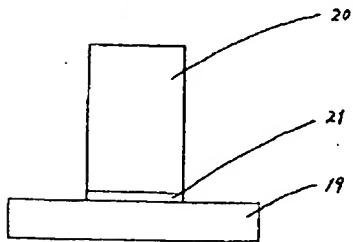
【図8】

図8



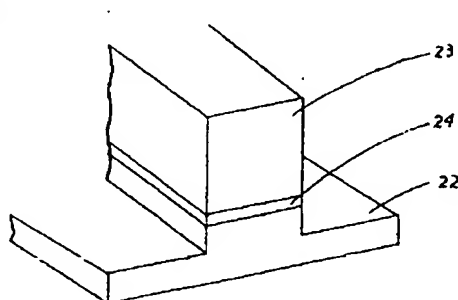
【図6】

図6

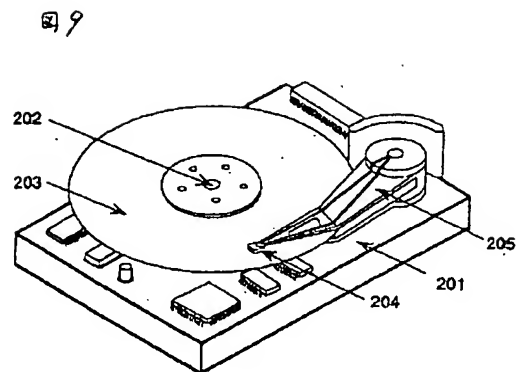


【図7】

図7



【図9】



---

フロントページの続き

(72)発明者 近藤 祥  
神奈川県小田原市国府津2880番地株式会社  
日立製作所ストレージシステム事業部内

(72)発明者 菊池 廣  
神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地株式  
会社日立製作所生産技術研究所内

# *Machine Translation of JP 11-213332*

## DETAILED DESCRIPTION

[Detailed Description of the Invention] [0001] [The technical field to which invention belongs] this invention relates to the pole tip structure technology improved by the detail for the thin film magnetic heads further about the magnetic disk unit which used the thin film magnetic head and this thin film magnetic head. [0002] [Description of the Prior Art] Large-capacity-izing of a magnetic disk unit and a miniaturization progress quickly every year, and its development of high recording density-ized technology is indispensable. Development of the record reproduction discrete-type head which considered as the spin bulb type MR element not only using MR [ reproducing head ] element using the anisotropy magnetoresistance effect (AMR) but the huge magnetoresistance effect (GMR) corresponding to the raise in recording density, and used the recording head as the inductive element is progressing. [0003] In connection with this, the formation of width-of-recording-track narrow and highly-precise-izing of the up write-in pole are demanded about the recording head element. Although the second magnetic yoke layer is conventionally formed with electroplating, it is becoming impossible for the formation precision of the resist frame which forms a plating pattern to suit the width-of-recording-track precision demanded. In order that the thickness of the resist frame in zero throat level may secure the resist thickness on a coil and an insulator layer from the covering power of an application resist more than plating thickness in the case of 2 micrometers or less of width of recording track, and 3-5 micrometers of pole thickness, 10-15 micrometers is required, and the aspect ratio of the resist frame in 0 throat level becomes five or more, and is approaching the limitation of the conventional photolithography technology. Moreover, the edge of a write-in pattern is curving to the up pole side according to fringing from the up write-in pole. This wrote in and expansion of the width of recording track and the fall of a reproduction output are caused. These things serve as fatal fault, in order to attain high recording density-ization. [0004] The structure which forms the first pole tip, a gap film, and the second pole tip by electroplating using the resist frame same as structure of a recording head element is shown in JP,6-28626,A that these problems should be solved. However, when forming a gap layer by electroplating in the above-mentioned structure, using NiP, Au, Cu, etc. as gap material is shown. In this case, there is a problem that processing sagging is started as it is soft like Au or Cu in a pneumatic bearing surface (ABS) processing process and a degree of hardness is about 500 or less Hvs, the pole tip configuration of a surfacing side cannot change, or gap thickness cannot control strictly. Moreover, a NiP film has the problem that will crystallize with heat treatment and it will be magnetized. [0005] The structure (trimming) of performing ion milling by using the second pole tip as a mask on the other hand, and demarcating the same width of recording track as the first pole tip is shown in JP,7-262519,A. To magnetic films, such as nickel, Fe, Co, etc. which are used for the write-in pole, if aluminum203 grade of an inorganic insulator layer is used as gap material when performing trimming, since the ion milling speed of the gap material of aluminum203 grade is slow, a gap layer will become a mask and the first magnetic yoke layer will \*\*\*\*\* to an undershirt side to the second magnetic yoke layer. Therefore, there is a problem that it is difficult to form precisely the size of the first pole tip width of recording track



and a configuration. [0006] [Problem(s) to be Solved by the Invention] It is in the purpose of this invention offering the thin film magnetic head which selected the material of a suitable gap film to control strictly the width of face, the thickness, and the configuration of the pole tip, and manufacture. [0007] furthermore, the electromagnetism of high coercive force with few [ and ] medium noises for the purpose of this invention -- it is combining the technology of positioning the thin film magnetic head and the thin film magnetic head by the thin film magnetic-recording medium and this invention which can record the very high field recording density excellent in the transfer characteristic etc., and is in realizing the highly efficient magnetic disk unit of very high recording density [0008] [Means for Solving the Problem] The thin film magnetic head of this invention has the advantage to which each allowable error holding the size of the pole tip and the size of the pole tip becomes very precise by using the non-magnetic metal film of Rh, Ru, Re, Mo, Ir, and Pd with the first and second pole tip layers and the hardness more than equivalent, or the alloy film which makes this metal a subject as gap material. For example, since the Vickers hardness of a NiFe film was about 400 to 600 Hv and the gap films of the non-magnetic metal film of Rh, Ru, Re, Mo, Ir, and Pd or the alloy film which makes this metal a subject were a NiFe film and a degree of hardness more than equivalent, in surfacing side wrapping for forming predetermined throat height, it turns out that polish sagging can be prevented. Furthermore, it turns out that forming by the galvanizing method is possible and these metal membranes are suitable to form a pole tip portion in a precise size and a precise configuration. [0009] Furthermore, the mechanical component to which the magnetic disk unit of this invention drives a magnetic-recording medium and this in the record direction, The magnetic head which consists of the Records Department and the reproduction section, and a means to make this magnetic head motion relatively to this magnetic-recording medium, In the magnetic disk unit which has a record regenerative-signal processing means for obtaining the record signal input of this magnetic head, and the regenerative-signal output from this magnetic head In a coil and the thin film magnetic head which has an insulator layer, the gap layer between the first pole tip layer and the second pole tip layer is received. the magnetic head -- at least -- an up magnetic film, a lower magnetic film, a magnetic-gap film, and a conductor -- as gap material It has the metal of Rh, Ru, Re, Mo, Ir, and Pd, or the thin film magnetic head which used the alloy film which makes this metal a subject. [0010] [Embodiments of the Invention] Hereafter, an example is concretely explained using a drawing. [0011] The desirable example of the pole tip by this invention is shown in drawing 1 and drawing 2 . Drawing 1 shows the perspective diagram of the pole tip before wrapping a head at predetermined throat height, and drawing 2 shows the detection edge of the pole tip of ABS after wrapping predetermined throat height. Drawing 3 shows the thin film magnetic head completed by this example, and drawing 4 shows the cross section of the point of the thin film magnetic head. \*\*\*\* -- drawing of these shows the structure of the recording head section As shown in drawing 4 , the thin film magnetic head 12 is equipped with the first magnetic yoke layer 5 made to adhere on the nonmagnetic substrate 7, and the gap layer 3 demarcates the conversion gap 30 which interacts so that it can change to a magnetic medium, and air bearing may be formed as everyone knows preferably. For this reason, the nonmagnetic substrate 7 is formed as a slider which has the detection edge of the ABS13 grade which approaches record media, such as magnetic DIKUSU which rotates working [ magnetic DIKUSU equipment ], and flies. Both the first magnetic yoke layer 5 and the second magnetic yoke layer 6 are prolonged from ABS13

to the posterior part gap field 15. By ABS13, it is separated by the pole tip point 4 and two magnetic yoke layers 5 and 6 contact mutually in the posterior part gap field 15. Two magnetic yoke layers 5 and 6 are \*\*\*\*(ed) in the space between ABS13 and the posterior part gap field 15, and the space for coil structure 11 is formed. The coil structure 11 and two magnetic yoke layers 5 and 6 are separated by the layers 8, 9, and 10 of a nonmagnetic electrical insulation material. With reference to drawing 1, the coil structure 11 has two or more spiral coils 11 which have the first electric contact 31 of a center section, and external electric contact 32. Contacts 31 and 32 are connected to external wiring and the head circuit (not shown) in order to process a data signal. [0012] The pole tip point 4 is contacted and formed in the first magnetic yoke layer 5 including the first pole tip layer 1, the gap layer 3, and the second pole tip layer 2. As a magnetic pole point, an example with 0.4 micrometers [ in 1 micrometer in thickness of 1 micrometer of width of recording track and the first pole tip layer 1 and thickness of the gap layer 3 ] and a thickness [ of the second pole tip layer 2 ] of 1 micrometer is shown below. The formation method of this pole tip point 4 adheres the flow film for NiFe system plating by the sputtering method etc. as a plating ground film on the first magnetic yoke layer 5, and carries out patterning of the photoresist to the opening form of a pole tip point configuration on it. A with width of face of 1 micrometer, and a length height [ 3-micrometer height of 10 micrometers ] rectangular parallelepiped can be used for an opening form. [0013] After carrying out plating pretreatment, first pole tip layer FeNi1micrometer, gap layer Rh0.4micrometer, and second pole tip layer FeNi1micrometer are galvanized in succession by electroplating to a degree. As gap material, the non-magnetic metal film of Ru, Re, Mo, Ir, and Pd or the alloy film which makes this metal a subject is suitable in addition to Rh. Next, the pole tip point 4 is completed by removing a photoresist and removing unnecessary plating films other than a pole tip point by dry etching or wet etching. The first pole tip layer and the second pole tip layer are mutually aligned precisely by this formation method, and the precisely equal pole tip is obtained for the width of recording track in a gap field. [0014] Thus, to the obtained pole tip point, a coil, an insulator layer, and the second magnetic yoke layer are formed, and the magnetic head is constituted. The substrate in which the thin-film-head element was formed is completed by furthermore forming a terminal and a protective coat. Then, a thin-film-head slider is created. This substrate is carried out by the cutting-to thin-film-head slider bar back, surfacing side processing of the ABS side is carried out by wrapping like the usual slider creation process, and predetermined throat height is processed. Since the hardness is 500 or more Hvs of degrees of hardness equivalent to the magnetic material of nickel [ which is used for the magnetic pole ], Fe, or Co system when Rh is used as a gap film at this time, the defect in which polish sagging of the film at the time of wrapping will be produced can be prevented. Rh can be formed with electroplating using commercial plating liquid, and a degree of hardness can obtain 900-1000Hv. as the gap film similarly formed with electroplating -- Ru -- about 800 - - Hv(s) and Re -- about 1300 -- Hv(s) and Mo -- about 1400 -- Hv(s) and Ir -- about 1700 -- Hv(s) and Pd are the degrees of hardness of about 500 Hv(s), and can prevent polish sagging at the time of surfacing side wrapping Moreover, these metal membranes are metal membranes which were suitable for applying to a gap film also at the point which is not magnetized with heat treatment like NiP. The surfacing side configuration of a thin film head is shown in drawing 5 and drawing 6 as other examples of this invention. Drawing 5 forms metal membranes, such as Rh, or Ru, Re, Mo, Ir, Pd, or the alloy film which makes this metal a subject as a gap layer

18 on the first magnetic yoke layer 16, and forms the second magnetic yoke layer 17 on it. Moreover, drawing 6 forms the gap layer 18 and the second magnetic yoke layer 17 by the galvanizing method by using the same frame resist as a mask on the first magnetic yoke layer 16. Also about these examples, it is clear by adopting a stiff non-magnetic metal film as a gap film that polish sagging can be prevented at the time of surfacing side wrapping processing for obtaining predetermined throat height. [0015] Other examples of the thin film magnetic head by this invention are shown in drawing 7 and drawing 8. This applies this invention to the structure of the magnetic pole point of trimming structure. Drawing 7 shows the perspective diagram of the pole tip when wrapping a head at predetermined throat height, and drawing 8 shows the detection edge of the pole tip. The formation method of the pole tip by this example is shown below. The first magnetic yoke layer 22 is made to adhere on a nonmagnetic substrate, on it, the gap layer 24 is adhered and the second magnetic yoke layer 23 is further formed by electroplating. Then, Ar ion milling is performed to the gap layer 23 and the first magnetic yoke layer 22 by using the second magnetic yoke layer 24 as a mask. It aligns precisely mutually by this formation method, and the precisely equal pole tip is obtained for the width of recording track in a gap field. Then, the width of recording track can be precisely demarcated as an equivalent milling rate is taken to the first magnetic yoke layer 22 and the second magnetic yoke layer 23 and it is shown in drawing 8, if Rh, Ru, Re, Mo, Ir, Pd, etc. are used as gap material. [0016] It becomes possible to constitute the magnetic DIKUSU equipment of high recording density by using the thin film magnetic head with the recording head section which demarcated the above width of recording track precisely. [0017] As a property check and equipment of the thin film magnetic head of this invention shown in the above-mentioned example, in addition, a property check etc. the electromagnetism of high coercive force with few [ and ] medium noises as shown in drawing 9 -- with the thin film magnetic-recording medium 203 which can record the very high field recording density excellent in the transfer characteristic. The spindle motor 202 which is the mechanical component which drives this in the record direction, The thin film magnetic head 204 by this invention which consists of the Records Department and the reproduction section, and the guide arm 205 which is the means to which relative motion is carried out for this thin film magnetic head 204 to this magnetic-recording medium 203, The magnetic disk unit of composition of having the record regenerative-signal processing circuit 201 for performing output signal reproduction from the signal input and this thin film magnetic head 204 to this thin film magnetic head 204 was produced and checked. Here, the magnetic DIKUSU equipment by this invention cannot be overemphasized by that composition with this thin film magnetic head 204 by two or more this inventions is sufficient as the means 205 to which it has two or more magnetic-recording media 203, and this relative motion is carried out. Moreover, this thin film magnetic head 204 that constitutes the magnetic disk unit by this invention is applicable not only to the MR head which used the anisotropy magnetoresistance effect (AMR) but the spin bulb type MR head using the huge magnetoresistance effect (GMR). [0018] [Effect of the Invention] According to this invention, alignment of the pole tip is carried out correctly, and the thin film magnetic head by which the width of face and thickness of the pole tip were controlled strictly can be offered. [0019] furthermore, the electromagnetism of high coercive force with few [ and ] medium noises for the purpose of this invention -- it is combining the technology of positioning the thin film magnetic head with the recording head which demarcated precisely the width of recording track by the thin film magnetic-recording

medium and this invention which can record the very high field recording density excellent in the transfer characteristic, and the thin film magnetic head etc., and is in realizing the highly efficient magnetic disk unit of very high recording density

## CLAIMS

[Claim(s)] [Claim 1] at least -- an up magnetic film, a lower magnetic film, a magnetic-gap film, and a conductor -- the thin film magnetic head which uses the alloy film which makes a subject the metal or this metal of Rh, Ru, Re, Mo, Ir, and Pd as gap material in a coil and the thin film magnetic head which has an insulator layer to the gap layer between the first pole tip layer and the second pole tip layer [Claim 2] The magnetic disk unit equipped with the thin film magnetic head according to claim 1 as the magnetic head in the magnetic disk unit which has a record regenerative-signal processing means for obtaining a magnetic-recording medium, the mechanical component which drives this in the record direction, the magnetic head which consists of the Records Department and the reproduction section, a means to make this magnetic head motion relatively to this magnetic-recording medium, the record signal input to this magnetic head, and the regenerative-signal output from this magnetic head.

[Translation done.]